

2019年10月4日

当社は今年6月「長野証券 SDGs 宣言」を行い、以下3本柱で活動を開始しました。
10月4日は「証券投資の日」。長野証券の活動を知っていただく上でも、
総務部より今年の活動状況を公表します。



活動状況

- ①「環境・経済・社会」に配慮した持続的な企業活動のための取組み
 - ・【地球温暖化対策】廃プラスチックごみ排出削減につき社内周知。
 - ・【地球温暖化対策】夏のエアコン設定温度 27 度。前年同時期データと比較しつつ、年間を通じた電気使用量の把握を継続。

- ②ワークライフバランスの実現のための取組み
 - ・【人材育成】公的資格取得制度の改定。
 - ・【ワークライフバランス】有給休暇取得向上にむけ、社内制度の改定準備。
来年度より新制度開始予定。
 - ・【健康経営】健康優良企業認定を目指し準備、年内に申請予定。

- ③ESG 投資、インパクト・インベストメント投資など、
証券業界の市場仲介機能を発揮した SDGs 貢献の達成、普及のための取組み
 - ・【SDGs の普及・啓発】営業社員研修にて注目 ESG 銘柄研究を実施。

結果

- ① いずれの課題も数値目標の達成には既存サービスやルールに変化が不可欠であるため、引続き年間データの検証を行い実効性のある方法を探ります。

- ② 社員一人一人が今の仕事をライフワークと感じられる環境整備を目指しています。
今年度は「よく学び」「より自分らしく」「長く健康的に」働くことに関する取組みを行いました。

- ③ 証券業界は本業である市場仲介機能、つまり SDGs に取組む企業や団体の資金ニーズと投資家ニーズをつなげることで投資家のリスクに応じた経済的リターン期待と SDGs 貢献を達成することができます。
企業団体として行動を加速化するためには、実践と共に社内における SDGs の普及・啓発、常に ESG 投資など専門知識を深めることが重要であると認識しました。

長野証券はこれからも地域社会に貢献し、将来を見据え企業成長を継続していくために、引き続き SDGs 宣言に基づき活動を行ってまいります。